

2023 年 1 月 31 日



JA ファーマーズ × 高崎商科大学 × フォーの店 HariHari

学生商品開発！高崎ブランド！

「はちみつ梅ドレッシング」販売イベント

■プロジェクト概要

本件は、高崎商科大学（所在地：群馬県高崎市、学長：淵上勇次郎）とファーマーズ型店舗を展開する株式会社 A コープ東日本（JA ファーマーズ）、ベトナム料理の人気店「フォーの店 Hari Hari」の 3 社が協働した企業連携プロジェクトです。マーケティング専攻の美藤信也准教授指導のもと、ゼミ生 22 名がドレッシングの商品開発を通して地域活性化に取り組みます。

2022 年 6 月 2 日に発生した降ひょうによって大きな被害を受けた高崎の梅農家さんを少しでも元気にしたいと、Hari Hari の黒澤正幸店主協力のもと、梅の加工品を使ったドレッシングの開発を進めました。マーケティング実践として、全国で販売されている梅ドレッシングの市場調査を行い、「果肉が厚く、実がしっかりしていて香りが高い」という特徴を持つ高崎産の梅を使用することで、品質も良く、付加価値の高い梅ドレッシングの商品開発が可能であることを見出しました。様々な食材と組み合わせ、梅の果肉が十分に混ざり合うようベースとなる油や醤油、砂糖、酢、塩などの配合を微調整し、計 51 通りの試作を行いました。試行錯誤の開発から誕生したのが「はちみつ梅ドレッシング」です。自然な甘さを持つはちみつと組み合わせることで、梅の酸味や塩味がほどよいまろやかさに変化し、野菜だけではなく、肉や魚にも合う逸品となりました。高級感を演出した商品ラベルも、学生こだわりのデザイン。販売戦略を組み立て、学生自ら店頭販売を行いながら、ビジネスと社会についての学びをさらに深化させます。1 本 630 円（税別）の商品を 300 本の数量限定生産とし、下記の 2 日間で販売します。



日時：2 月 4 日（土）・5 日（日） 9:00～（なくなり次第終了）
場所：JA ファーマーズ高崎棟高（株式会社 A コープ東日本）
住所：群馬県高崎市棟高町 1 6 7 5 番 3 7
製造：フォーの店 Hari Hari（高崎市上並榎町）
指導：美藤信也准教授（マーケティング）



■3.5 本の矢プロジェクト

「3.5 本の矢プロジェクト」とは、本学が革新的な社会活動を行う企業と連携し、次世代を担う学生たちを育成する取り組みです。アドビシステムズ株式会社、楽天株式会社、株式会社電通の企業 3 社を 3 本の矢と見立て、成長の可能性を秘めた 0.5 本の矢である学生を 4 本目の矢として世に放つというコンセプトのもと「3.5 本の矢」と命名しました。2016 年より開始し、現在では 3 社を超えた複数企業とさまざまなコラボレーション講義を実施しています。現実から離れた理論や知識をあつかう教育ではなく、より実践的な経営教育を学ぶことのできるプログラムとなっています。



3.5 本の矢プロジェクト URL：<https://www.tuc.ac.jp/activities/company/>

■大学概要

名 称：高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部

所在地：〒370-1214 高崎市根小屋町 741

学長：淵上勇次郎／学園創立：1906 年/学生数：1002 人

学部：高崎商科大学（商学部）

高崎商科大学大学院（商学研究科）

高崎商科大学短期大学部（現代ビジネス学科）

HP：<https://www.tuc.ac.jp/>

■報道関係者からの問い合わせ先

高崎商科大学

教学課教育企画グループ（担当：迫田・北村）

TEL：027-347-3399（代表）

FAX：027-347-3389

E-Mail：k-kikaku@uv.tuc.ac.jp（教育企画 G）

